

モスバーガー杯争奪

第32回群馬県 U11 サッカー新人大会実施要項

- 1 目的 本県サッカーの普及と技術の向上を目指すとともに、児童の健康増進・体力向上・相互の親睦を図る。
- 2 主催 (公社)群馬県サッカー協会・上毛新聞社・群馬県少年サッカー連盟
- 3 主管 群馬県少年サッカー連盟5毛(東毛・西毛・南毛・北毛・中毛)地区委員会
- 4 後援 高崎市教育委員会
- 5 協賛 モスバーガー共栄会群馬グループ
- 6 期日 開会式 開会式は未定。
予選 各地区にて行う。
決勝大会 令和6年1月13日(土)決勝トーナメント1・2回戦
14日(日)決勝トーナメント3・4回戦
20日(土)準決勝・3決・決勝
21日(日)予備日
- 7 会場 予選 東毛・西毛・南毛・北毛・中毛 各会場
決勝トーナメント 高崎市他
- 8 参加資格 ①令和5年度群馬県少年サッカー連盟の登録チームで5年生以下の編成とする。
②加盟チーム内から複数チームをエントリーする場合は、エントリーチーム内に8名以上の5年生が登録されていること。
- 9 登録人数 監督1名・コーチ2名・選手8名以上20名以内。
- 10 競技規則
(1)日本サッカー協会競技規則および8人制サッカールールに準ずる。
ボールは4号を使用する。
(2)選手交代は、登録された選手の自由な交代を適用する。
インプレー中の交替可。交代の手続きについて、交代用紙を提出する必要なし。
(3)試合開始の1時間前に、選手証およびユニホームのチェック・メンバー表の提出を本部にて行う。メンバー表は2部提出。提出されたメンバー表への加筆は認めない。
選手証を提示できない選手は出場できない。
(4)本大会は公益財団法人日本サッカー協会規約規程に則り、大会規律委員会を設け、委員長は4種委員会山崎芳之委員長とし、委員については委員長が決定する。
競技者が退場を命じられた場合は、交代要員から補充出来る。
本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については規律委員会で決定する。
警告を2回受けた競技者は退場、累積2回で次の1試合出場できない。
ただし、各地区予選会のイエロー・およびレッドカードは決勝トーナメントに持ち越さない。
- 11 競技のフィールド
フィールドの長さは68m。幅50mを標準とする。
- 12 競技者の数
(1)1チーム8人の競技者によって行われる。
(2)本大会においては、開始時に6人に満たない場合は試合を棄権とみなす。
(3)試合中に怪我等による人数不足により8名に満たなくなった場合には、そのまま継続する。
ただし、6人に満たなくなった場合は、試合を棄権とする。
- 13 競技方法
(1)試合時間は20-5-20分とする。
決勝トーナメントにおいては、決しない場合はPK。

PK方式においては、両チーム3人ずつの競技者がキックを行ったのち、両チームの得点と同じ場合は、サドンデスで行う。

(2)何らかの事情で試合を棄権した場合等是对戦成績を0-5として相手チームに勝点3を与える。

(3)各地区より決勝トーナメントへ出場するチームは令和5年12月24日(日)までに決めること。

14 審判

1人の主審と2人の副審と予備審にて行う。

審判員は試合前に本部にて写真付きの審判員証を提示すること。

帯同審判がいなく審判をお願いする場合は5,000円/1試合とする。

15 表彰

1位～4位まで表彰する。

16 申込方法

申込み期間(参加の有無のみ) 10月22日(日)～11月2日(木)

メンバー表提出の締め切り 11月2日(木)

申込先 各地区担当者

※メンバー表の再提出は各地区委員長承諾の後、少年連盟委員長、総務部長へ送付すること。

再提出期限は令和5年12月8日(金)まで認める。

17 組み合わせ

決勝トーナメントの地区別の出場枠については地区ごとの参加チーム数等に応じて64チームを按分する。

決勝トーナメント組み合わせはモス杯開会式等にて抽選する。

(開会式が開催されるか不明、その場合の抽選会は役員にて行う。)

18 大会参加費

5,000円(決勝トーナメント出場チームのみ)(地区大会費は各地区にて決定する事)

19 その他

雨天等で中止の場合は、当日午前6時に決定し、各地区委員長へ連絡する。

優勝および準優勝チームはJAカップ関東大会に出場する権利を有する。

上位4チームは、総体予選免除。